

地球環境科学部 2 年生以上

2025 年度「環境保全活動実験」

8 月 15 日（金）～24 日（日）【10 日間】

■場所：ベトナム南部 ホーチミン市

■引率教員：川野 良信・新任特任准教授

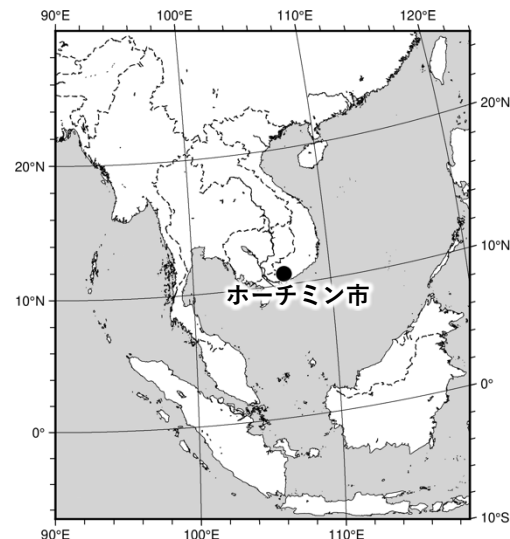
■現地コーディネーター：NGO 南遊の会

■学生定員：10 名（※1）

■費用：20 万円程度を予定（※2）

（※1）希望者が 10 名を超えた場合は抽選を行います。

（※2）学部からの補助金 5 万円／人を差し引いた額です。



マングローブ生態系回復・植林フィールドワーク

ベトナム南部ホーチミン市カンザー地区で、戦争による枯葉剤散布や、エビ養殖池・塩田の開発により破壊されたマングローブ林を回復するための植林を行うとともに、生態系の回復状況を視察します。また作業を通じて他大学やベトナムの学生らと交流し、自分たちとは異なった文化や考え方があることを学び、相互理解を深めます。

■日程概要（予定）

4 月 11 日（金）13:00～ 第 1 回説明会（Zoom によるオンライン接続）（興味がある学生なら誰でも参加 OK）

4 月 23 日（水）13:25～ 第 2 回説明会（参加希望者全員必ず出席、その場で希望者を確定します。授業等で出席が困難な場合は事前に連絡してください）

5 月中旬（日程調整中） 第 3 回説明会（参加者全員必ず出席）

7 月上～下旬 事前研修会（全 3 回、参加者全員必ず出席）

8 月 15 日（金）～24 日（日） 現地フィールドワーク（内容は 2024 年度の実施内容を記載）

1 日目 羽田空港深夜発、当日にホーチミン・タンソンニャット空港着、ホーチミン泊

2 日目 昼食後に両替店に立ち寄り、その後ホーチミン市内を見学、ホーチミン泊

3 日目 ホーチミン市内見学（戦争証跡博物館など）、ホーチミン泊

4 日目 カンザー（Can Gio）へ移動、マングローブ林とエビ養殖池の見学、カンザー泊

5 日目 マングローブの苗植林、カンザー泊

6 日目 マングローブの苗植林、学生討論会（環境問題）、カンザー泊

7 日目 マングローブの苗植林、交流パーティー、カンザー泊

8 日目 ヴァムサット自然公園見学、ホーチミンへ移動、ホーチミン泊

9 日目 ベトナム人学生と市内観光、さよならパーティー、ホーチミン泊

10～11 日目 ホーチミン自由散策、ホーチミン・タンソンニャット空港発、翌 11 日目に成田空港着

日程や内容は現地事情により変更する場合があります。状況により目的地変更や中止の可能性もあります。

履修を検討中の学生を対象に、下記の通りオンライン（Zoom）にて第 1 回説明会を開催します。

■日時：4 月 11 日（金）13:00～ ミーティング ID: 882 0512 3827 パスコード: 392349

■説明会で日程、参加条件、注意点、費用、申し込み方法などについて説明を行います。

■問い合わせ先：川野（環境システム学科）まで E-mail : kawanoy@ris.ac.jp